

第62回全国社会教育研究大会新潟大会 第51回関東甲信越静社会教育研究大会 第20回新潟県社会教育研究大会長岡大会

- 大会スローガン 未来につなぐ「米百俵」
～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～
- 研究主題 新しい社会教育をデザインする
～つなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現～
- 大会期日 令和2年11月11日（水）～13日（金）
【会場】シティホールプラザ「アオーレ長岡」他

「分科会」運営マニュアル1

<令和2年11月13日（金）9：30～12：00>

■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

■分科会発表市町村（団体）

- 1 分科会「学校との関わり」……………担当：新潟市
新潟市「社教委員」 青森県つがる市「社教委員」
- 2 分科会「家庭との関わり」……………担当：中越
燕市「社教委員」「きらら」
静岡県裾野市「東地区おやじの会」
- 3 分科会「地域との関わり」……………担当：上越
糸魚川市「西海地区公民館」
石川県川北町「社教委員」
- 4 分科会「社会教育施設との関わり」担当：中越（県社）
長岡市「まちなかキャンパス長岡」
長野県松本市地区公民館
- 5 分科会「多様な人との関わり」………担当：下越
村上市「希楽々」
高知県土佐市高知新聞高岡西販売所

事例発表①

■事例発表（話題提供）新潟県

事例発表②

■事例発表（話題提供）他県

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会）
- ・助言者
- ・記録者
- ・責任者

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染防止の観点から対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

分科会の展開

※進行役：コーディネーター

展開	TIME		学習活動	内容	コーディネーターの役割
①	9:00~9:30		受付		
②	9:30	5分	【コーディネーター】	日程説明及び助言者の紹介	※事例発表者に予め様式を提示し、それに基づいて発表してもらう ①活動のきっかけ(地域の課題は何だったのか) ②主な活動/取組内容 ③今後の取組に係る課題と方向性 ④参加者から聞きたいこと(情報提供してほしいこと) ⑤質疑・応答の時間の設定 ⑥情報交換タイムの設定 ⑦情報交換タイムの中に助言者からも参加してもらう。 ⑧最後に助言者から分科会全体の講評をしていただく。
③	9:35	5分	【コーディネーター】	分科会の趣旨及び事例発表者の紹介	
④	9:40	50分	事例発表①	・事例紹介 (30分) ・質問・情報交換タイム (20分)	
⑤	10:30	10分	休憩		
⑥	10:40	50分	事例発表②	・事例紹介 (30分) ・質問・情報交換タイム (20分)	
⑦	11:30	30分	全体講評	・助言者によるまとめ	
⑧	12:00		【コーディネーター】	謝辞	

会場イメージ（例）

- 椅子だけを使用する
 - 新型コロナウイルス感染防止の観点から椅子の間隔を空ける。
- 事例発表者は**スライド**（パワーポイント）を使用
 - 発表者が話を進めやすい
 - 全参加者の視覚に訴え、理解を促しやすい
- グループワークは行わない。
 - 事例発表→質疑応答
→情報交換→助言



■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

第1分科会テーマ

「学校との関わり」～学校を核にした社会教育による地域づくり～

事例発表①

新潟市社会教育委員

「学校と地域の連携・協働」

～高校・公民館・地域住民のつながる活動～

事例発表②

青森県つがる市社会教育委員

「地域と学校の連携、協働

における地域づくり」

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会） 小川 崇 氏
- ・助言者 新潟大学教職大学院准教授 雲尾 周 氏
- ・記録者 （新潟市 ）（新潟市 ）
- ・責任者 新潟市生涯学習センター
- ・受付 （新発田市 ）（新発田市 ）
- ・案内 （佐渡市 ）（佐渡市 ）
- ・マイク （中社連 ）（中社連 ）
- ・写真 （新潟市 ）（上社連 ）

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

月
日
曜
日

■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

第2分科会テーマ

「家庭との関わり」～地域のつながりによる家庭教育支援：親も地域の一員～

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会） 井口 和司 氏
- ・助言者 新潟大学教職大学院准教授 中島 伸子 氏
- ・記録者 （燕市 ） （胎内市 ）
- ・責任者 中越教育事務所
- ・受付 （胎内市 ） （胎内市 ）
- ・案内 （聖籠町 ） （聖籠町 ）
- ・マイク （中社連 ） （中社連 ）
- ・写真 （燕市 ） （上社連 ）

事例発表①

燕市社会教育委員・家庭教育支援チーム「きらら」

「食育活動から展開する家庭教育」

事例発表②

静岡県裾野市東地区おやじの会代表

「子供たちを中心とした

地域、学校、家庭をつなぐ仕掛け」

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

月
日
曜日
日

■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

第3分科会テーマ

「地域との関わり」～地域の元気を引き出す社会教育～

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会） 中島 憲一 氏
- ・助言者 上越教育大学准教授 辻村 貴洋 氏
- ・記録者 （糸魚川市 ）（五泉市 ）
- ・責任者 上越教育事務所
- ・受付 （五泉市 ）（五泉市 ）
- ・案内 （阿賀町 ）（阿賀町 ）
- ・マイク （中社連 ）（中社連 ）
- ・写真 （糸魚川市 ）（上社連 ）

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

事例発表①

糸魚川市「西海地区公民館」

「地域の元気を引き出す社会教育」

～「西海地区地域づくりプラン」の活動理念と取組について～

事例発表②

石川県川北町社会教育委員

「小さいからこそできる

川北町を好きになる子どもづくり」

■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

第4分科会 テーマ

「社会教育施設等との関わり」～魅力ある地域づくりのプラットフォーム～

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会） 樋口 健一 氏
- ・助言者 全国社会教育委員連合
常務理事 馬場 祐次朗 氏
- ・記録者（長岡市 ）（阿賀野市 ）
- ・責任者 中越教育事務所（県社連事務局）
- ・受付（阿賀野市 ）（阿賀野市 ）
- ・案内（粟島浦村 ）（粟島浦村 ）
- ・マイク（中社連 ）（中社連 ）
- ・写真（長岡市 ）（上社連 ）

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

事例発表①

長岡市「まちなかキャンパス長岡」

「『学び』と『交流』の拠点として」
～長岡の人が育つまちづくりを目指して～

事例発表②

長野県松本市第三地区公民館

「公民館の講座からはじまった
住民主体のまちづくり」

■分科会の全体コンセプト

研究主題「新しい社会教育をデザインする」に基づき、各テーマについて、「一人一人がつなぎ はぐくみ 響き合う 生涯学習社会の実現に向けて 何ができるか」について、「事例研究」という形で、参加者一人一人が何ができるかを考える場とする。

第5分科会テーマ

「人と人とのつながり」～地域の人をつなぐ社会教育・社会活動～

■助言者・コーディネーター・記録者

- ・コーディネーター（司会） 櫻井 和宏氏
- ・助言者 新潟リハビリテーション大学
准教授 松林 義人氏
- ・記録者 （村上市 ）（関川村 ）
- ・責任者 下越教育事務所
- ・受付 （村上市 ）（村上市 ）
- ・案内 （関川村 ）（関川村 ）
- ・マイク （中社連 ）（中社連 ）
- ・写真 （村上市 ）（上社連 ）

事例発表①

村上市NPO法人「希楽々」

「ささえ隊・つながり隊・つくり隊」

～高齢者が活躍して障がい者が笑顔になるまち～

事例発表②

高知県土佐市高知新聞高岡西販売所

「～つながる・つなげる～

地域は一つの大家族」

■事例研究（講義形式）

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として対面式（グループワーク形式）では行わない。
- ・事例発表をもとにして、質疑応答や意見交流を通して、研究主題について考える。

月
日
曜
日